

広報 わき

No.443

祝 和木町成人式



トピックス

蜂ヶ峯クロスカントリー大会	1・2P
和木町成人式	3P
消防出初式	4P

緑の風薫る文化のまち和木町
平成22年
2月号



発行/和木町 編集/企画総務課 印刷/山陽印刷
〒740-8501 山口県玖珂郡和木町和木1丁目1番1号
☎0827-52-2135 FAX 0827-52-5313



ホームページアドレス <http://www.town.waki.lg.jp/>
Eメールアドレス yamaguchi@town.waki.lg.jp



和木町はISO9001認証を
取得しています。

第12回

蜂ヶ峯クロスカンントリー大会



選手宣誓 谷口蓮君

1月11日、蜂ヶ峯総合公園及び和木ゴルフ倶楽部で「第12回蜂ヶ峯クロスカンントリー大会」が和木町体育協会（重本正明会長）主催で開催されました。

この大会は、興亜レジャー開発（株）のご協力により、ゴルフ場内を走ることができる全国的にも珍しいクロスカンントリー大会です。

今回のエントリー者数は917名。近隣のみならず福岡県や愛媛県からの参加もあり、大会は大いに賑わいました。

開会式では、重本体育協会会長や古木町長のあいさつに続いて、和木中学校野球部キャプテンの谷口蓮君が力強く選手宣誓を行いました。

多くの友人や家族が見守る中、10時30分に「5 km コース」がスタート。続いて「3 km コース」、「10 km コース」、「1.5 km コース」、「2.2 km コース」が順次スタートしました。

会場には山口国体マスコットキャラクターの「ちよるる」も現れ、集まってくる子どもたちと握手をしたり、参加者を応援したりしていました。



三原の鉄人こと福元哲郎さん
ちよるると仲良くガッツポーズ！

また、2009年ASTCアジアトライアスロン選手権の優勝者である福元哲郎さん（三原市役所）も出場、「ちよるる」から激励を受け、山口国体での再会を約束しました。

公園駐車場では、出場選手やスタッフに「うどん」と「ぜんざい」が振る舞われ、レースを終え疲れた体に温もりを提供しました。

この大会には、体育協会会員をはじめ、体育指導委員、PTA連合会、商工会、婦人会、子ども会育成連絡協議会、生活改善実行グループ連絡協議会、食生活改善推進協議会、老人クラブ連合会、自治会連合会など、210名を超える方々に大会スタッフやボランティアとしてご協力をいただきました。

なお、今年も読売センター岩国東（中津井学所長）からメダル42個、トロフィー9個を寄贈していただきました。

ご協力をいただきました皆さま、ありがとうございました。



大会結果

区 分	第1位	第2位	第3位
一般男子 10kmの部	石津 秀喜 (大竹市) 3 4分5 0秒	吉岡 徹 (岩国市) 3 5分1 3秒	福元 哲郎 (三原市) 3 5分3 0秒
一般女子 10kmの部	岸田 裕子 (広島市) 4 7分1 8秒	三宅 陽香 (三原市) 4 7分5 6秒	山本 京子 (和木町) 4 8分4 6秒
40歳代男子 10kmの部	林田 昭浩 (岩国市) 3 8分2 0秒	光原 広和 (広島市) 3 9分1 6秒	高石 勝宏 (岩国市) 3 9分4 4秒
50歳代男子 10kmの部	岡崎 弘夫 (和木町) 4 1分0 2秒	三田 正年 (廿日市市) 4 1分1 6秒	砂本 義文 (広島市) 4 1分4 3秒
60歳以上男子 10kmの部	柏田 光男 (岩国市) 4 6分2 5秒	佐々木榮二 (広島市) 4 8分3 0秒	中島 昭一 (江田島市) 5 1分0 0秒
壮年女子 10kmの部	井上登志絵 (光市) 4 4分3 1秒	江後圭以子 (廿日市市) 4 7分0 1秒	正岡 羊子 (広島市) 4 7分5 3秒
一般男子 5kmの部	江本 孝臣 (下松市) 1 8分0 0秒	加藤 千典 (広島市) 1 8分3 6秒	岩木 学 (田布施町) 1 9分4 0秒
一般女子 5kmの部	高野 友美 (広島市) 2 1分3 3秒	石津 優華 (大竹市) 2 2分3 1秒	守岡 真梨 (和木町) 2 4分1 5秒
40歳代男子 5kmの部	藤田 栄作 (萩市) 1 8分3 9秒	寺西 弘泰 (東広島市) 1 8分4 0秒	小西 香啓 (福山市) 1 9分0 2秒
50歳代男子 5kmの部	伊藤 正志 (柳井市) 1 8分2 7秒	福崎 穰司 (広島市) 1 9分1 8秒	中村 正昭 (岩国市) 2 1分3 9秒
60歳以上男子 5kmの部	瀬良 昭雄 (岩国市) 2 1分2 4秒	松浦 晃 (広島市) 2 4分1 0秒	田中 則夫 (大竹市) 2 5分4 5秒
壮年女子 5kmの部	池田美恵子 (下関市) 2 4分2 5秒	中本 雅子 (岩国市) 2 4分4 5秒	高石 由美 (岩国市) 2 5分2 3秒
中学男子 5kmの部	長岩 雄大 (東広島市) 1 6分5 9秒	藤井 圭太 (広島市) 1 7分1 7秒	浜下 風馬 (広島市) 1 7分4 2秒
中学女子 3kmの部	佐貫 優衣 (広島市) 1 1分0 0秒	森脇 千里 (岩国市) 1 1分2 1秒	南 優衣 (光市) 1 1分2 4秒
小学1年男子 1.5kmの部	高野 健人 (広島市) 6 分3 3秒	河合 陽生 (岩国市) 6 分4 1秒	宮脇 滉太 (和木町) 6 分5 2秒

区 分	第1位	第2位	第3位
小学2年男子 1.5kmの部	浜下 天馬 (広島市) 5 分4 6秒	大窪 晴天 (広島市) 6 分0 7秒	森脇 雄大 (岩国市) 6 分1 6秒
小学3年男子 2.2kmの部	高野 雅也 (広島市) 9 分5 0秒	小林 聖武 (和木町) 1 0分0 7秒	岡本 拓海 (岩国市) 1 0分0 9秒
小学4年男子 2.2kmの部	浜下 雷馬 (広島市) 8 分5 7秒	木村聡一郎 (熊野町) 9 分1 2秒	田中海那斗 (岩国市) 9 分2 5秒
小学5年男子 2.2kmの部	数中 直樹 (岩国市) 8 分3 9秒	吉田 圭太 (東広島市) 8 分5 2秒	山崎 悠大 (周南市) 9 分3 0秒
小学6年男子 2.2kmの部	橋本 大輝 (福岡県宗像市) 8 分3 3秒	久貞 海斗 (柳井市) 8 分3 3秒	寺田 龍霸 (福岡県福智町) 8 分3 4秒
小学1年女子 1.5kmの部	浜下 音羽 (広島市) 6 分0 7秒	河部 光莉 (岩国市) 6 分5 2秒	数中 理菜 (岩国市) 6 分5 9秒
小学2年女子 1.5kmの部	花守 愛 (東広島市) 6 分3 1秒	龍野みどり (岩国市) 6 分3 3秒	小林 由依 (岩国市) 7 分5 8秒
小学3年女子 2.2kmの部	高原 実季 (東広島市) 1 0分2 5秒	真崎 遥 (東広島市) 1 0分3 0秒	中川 弥奈 (岩国市) 1 0分5 7秒
小学4年女子 2.2kmの部	加藤 希 (東広島市) 1 0分0 4秒	江本 梨里 (下松市) 1 0分0 6秒	石尾木乃美 (岩国市) 1 0分1 3秒
小学5年女子 2.2kmの部	藤川さくら (岩国市) 9 分4 6秒	中下 千嘉 (岩国市) 9 分4 9秒	花村萌々香 (東広島市) 9 分5 2秒
小学6年女子 2.2kmの部	小田 朱莉 (広島市) 9 分2 0秒	浅田 琴音 (東広島市) 9 分4 1秒	梶原 未帆 (岩国市) 9 分4 3秒
小学生団体 2.2kmの部	ゆうスポーツクラブ 陸上少年団A 4 4分3 8秒	東広島陸上クラブ A 4 9分0 5秒	麻里布サッカークラブ Bチーム 4 9分3 3秒
中学生男子 団体5kmの部	平田中学校A 1時間 3 5分5 5秒	広島県立三和中学校 1時間 3 8分0 1秒	平田中学校B 1時間 4 0分5 4秒
中学生女子 団体3kmの部	平田中学校陸上部女子 1時間 0 7分3 1秒	和木中バレー部B 1時間 0 8分1 9秒	和木中バレー部A 1時間 0 9分4 8秒

祝

成人式

平成生まれの新成人110名が大人の仲間入り



町民憲章唱和 米村伸太さん



記念品贈呈 中村千明さん

1月10日、文化会館で「和木町成人式」が開催され、新成人の門出を祝福しました。

今年の新成人は平成元年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方110名(男性67名、女性43名)。式典には晴れ着やスーツに身を包んだ58名が出席し、決意新たに大人への第一歩を踏み出しました。

式典で河村教育長は「将来を見据えながら、一步一步前進され、これらの社会を支えていただきたいと思っています。」とあいさつ。続いて、藤上教育委員長から新成人代表の中村千明さんに記念品が贈呈されました。

式典に続き、新成人でつくる実行委員会が企画した茶話会が行われました。会場には、小・中学生時代の恩師を招き、久しぶりの再会にお互いの近況を報告したり、思い出話に花を咲かせました。

懐かしい友人との再会を喜びながら、あちこちで写真を撮ったり、談笑する場面があり、会場は終始和やかな雰囲気になっていました。

また、古木町長は「ふるさと」和木の発展の担い手として活躍されることを期待します。」と祝辞を述べました。

続いて、新成人代表の米重昇吾さんがお礼のことばを述べ、その後、新成人全員が代表の米村伸太さんの声に続いて町民憲章の唱和を行いました。



実行委員の皆さん お疲れさまでした



お礼のことばを述べる米重昇吾さん

私たちは、成人式という大きな人生の節目を迎えるにあたり、これから変わりゆく社会の中で、どのような夢や希望を持って生きていくべきかを考える良い機会だと感じ、身が引き締まる思いがします。

今、私たちにとって最も大事なことは、仲間との信頼関係を大切にし、正義感を持って、より良い社会を築くことの出来る人間になるように、努力していくことではないかと思っています。

この20年間で振り返ってみると、決して自分一人だけで生きてきたものではないと思います。今、隣に座っている友達、いつも傍にいたのが当たり前だった家族、熱心に指導してくださった先生方など、多くの人々に支えられてここまで育ててきました。これからは、支えてくださった人たちに感謝するとともに社会人として自らの言動に責任をもって歩んでいきたいと思っています。

(抜粋)

お礼のことば



第66回 国民体育大会

おいでませ! 山口国体
君の一生けんめいに会いたい

銃剣道競技会

山口国体和木町実行委員会事務局
体育センター内
☎52-2811 FAX 52-9149

本大会 会期：平成23年10月7日(金)～9日(日) 会場：和木中学校体育館
リハーサル大会 会期：平成22年8月22日(日) 会場：和木中学校体育館

山口国体回顧録 No.3 村立体育館(現中学校体育館)



おいでませ! 山口国体
おいでませ! 山口大会
君の一生けんめいに会いたい

「8月末には立派な体育館ができます」ー総工費五千百八十万円で工事中ー

1月12日に建設業者10社により、指名競争入札が行われました。その結果、現在小学校を建築中の株式会社井森組が請け負うことになりました。(一部省略)

体育館を中心にその周辺は各種競技場、その他を作る予定にしており、和木村のスポーツセンターとなるよう計画しております。(和木村報昭和38年2月20日発行)

「会場はほとんど完成」ー皆さんの観覧席は2階ですー

会場になる体育館は、95%できあがっており、(一部省略)選手、役員の控室、売店、湯茶接待所、案内所などは中学校に作られ、会場と中学校の間は、スノコ板でつながれます。練習会場には、試合当日の選手は中学校体育館、翌日の選手は小学校講堂を使ってもらいます。会場のまわりには、高さ3mの旗が30本、新設県道300mにも同じように大会旗、国旗が相互に立てられ、選手を歓迎します。また、体育館の山手側へ県道をはさみ、約4000m²を駐車場にし、バス11台、バイクなど60台を收容する計画です。このほか栄橋、日鉦前、会場前に歓迎のアーチ、塔を作り、会場までの主要道路10ヶ所には、案内の標識が立てられます。(和木村報昭和38年8月15日発行)

その記事は、善岡村長が、当時の和木村にスポーツの振興策の拠点として体育館を位置づけ、山口国体をきっかけに更なる発展を願っていたことがうかがえます。



防火防災の決意新たに 消防出初式

1月10日、文化会館にて新春恒例の「平成22年和木町消防出初式」が開催されました。式典には和木町消防団、岩国地区消防組合中央消防署東出張所、新日本石油精製(株)麻里布製油所、三井化学(株)岩国大竹工場の自衛消防隊など、約120名が参加しました。



息の合った一斉放水を披露



交付された表示証

式典は厳粛な雰囲気の中で進み、表彰の受賞者を称える岩国地区消防組合消防音楽隊の高らかな演奏が会場内に響き渡りました。

この度の表彰では、和木町長表彰に「事業所表彰」を設け、昨年12月に制定された「和木町消防団協力事業所表示制度」に基づき、和木町消防団の活動に積極的な協力が得られている事業所に対して表彰が行われました。

今回、消防団協力事業所として認定されたのは、「三井化学株式会社岩国大竹工場」及び「新日本石油精製株式会社麻里布製油所の防災業務を担う「エヌピーシーセキユリティ株式会社麻里布営業所」で、その証として表示証を交付し、併せて感謝状が授与されました。

引き続き今後とも和木町消防団へのご支援をよろしくお願いいたします。

表彰に続き、新入団員紹介では、5名の新入団員が緊張の面持ちながら、きびきびとした動作で先輩団員達にあいさつを行いました。

式典後は役場駐車場にて一斉放水が行われ、平穏な一年を願う水柱が冬空に向けて高々と打ち上げられていました。

受賞された方々 (敬称略)

※括弧内は(元)所属分団
山口県消防協会長表彰

〈退職者感謝状〉

三村芳民 (前第1分団副分団長)

沖 雄二 (前第3分団分団長)

平岡英二 (前第3分団班長)

〈功績章〉

川畑 毅 (第1分団部長)

〈20年勤続章〉

杉野和生 (第2分団班長)

〈10年勤続章〉

中蔵利博 (第1分団団員)

■和木町長表彰

〈退職者感謝状〉

三村芳民 (前第1分団副分団長)

沖 雄二 (前第3分団分団長)

平岡英二 (前第3分団班長)

〈20年勤続章〉

杉野和生 (第2分団班長)

〈15年勤続章〉

栗本智行 (第1分団団員)

〈事業所表彰〉

三井化学株式会社岩国大竹工場

エヌピーシーセキユリティ株式会社

麻里布営業所

■新入団員紹介

※括弧内の日付は入団年月日

片山博和 (第1分団H21.11.1)

川崎秀二 (第1分団H22.1.1)

富田康裕 (第3分団H21.1.15)

三谷勝利 (第3分団H21.3.1)

中村 博 (第3分団H21.3.1)

行政懇談会



行政懇談会のようす

12月25日、文化会館で行政懇談会が開催されました。

この懇談会は年3回、町内23地区の自治会長と、古木町長をはじめ町執行部が出席し、意見交換を行う場として開催されています。

はじめに町から、出前公聴会の開催、定額給付金の支給状況、平成21年分確定申告、子育て応援特別手当、新型インフルエンザ、栄橋の架け替え事業等、10項目について行政報告を行いました。

続いて意見交換が行われ、自主防災組織について等、自治会長の皆さんと活発な議論が交わされました。

厚生功労者表彰



坂田利子さん



荒上君子さん



嘉屋カズエさん



正木キヨ子さん

12月24日から1月15日までに、次の方々が、満90歳、満100歳の誕生日を迎えられ、町から長寿のお祝いとして表彰状と記念品が贈呈されました。

12月24日 正木キヨ子さん(100歳)

1月1日 嘉屋カズエさん(90歳)

1月15日 荒上君子さん(90歳)

坂田利子さん(90歳)

これからも健康には十分気を付けて、いつまでも長生きしてください。

※今年度、90歳、100歳の誕生日を迎えられ、厚生功労者表彰を受けた方は、今回を含めてそれぞれ13名、3名となりました。

まちの話題

岩国地区間伐セミナーで和木林研が入賞



優勝チーム
(左から瀬川さん、森本さん、檜垣さん)

12月15日、岩国市美川町四馬神谷で、岩国地区林業研究グループが主催する、人工林間伐の必要性を認識する、間伐セミナーが開催されました。

3人一組で行われる間伐選木競技会には、和木町林業研究会から2組が参加し、17チーム中、1位と3位となる高成績を収められました。

今後とも和木町の林業振興のため、ご尽力を賜りますようお願いいたします。

花いっぱい運動表彰伝達式



1月15日、和木町文化会館で、「山口県花いっぱい運動優良団体等」の伝達式が行われ、河村教育長から、各団体の代表者に、優良賞、奨励賞の表彰状及び楯などが贈呈されました。

また、先月17日、県庁において、「おいでませ！山口国体・山口大会花いっぱい運動」の表彰式が行われ、和木小学校が奨励賞に選ばれるとともに、老人クラブ第三喜楽会に感謝状が贈られました。同賞は、平成23年開催の山口国体の機運醸成を目的に新設されたもので、国体推奨花(サルビア・マリーゴールド等)の苗を県が配布し、それぞれの団体が大切に育て成長させました。

受賞された各団体は、花作りをとおして、地域の環境整備や青少年の健全育成、明るい学校づくりなどに努めておられます。

優良団体等の表彰者は次のとおりです。

◆優良賞

ハロー60パートI

(平岡孝之代表)

老人クラブ第三喜楽会

(村上庄市会長)

◆奨励賞

和木小学校 (柏村雅実校長)

木戸君 「獅子の置物」作りに挑戦！



木戸公喜君

和木中学校2年の木戸公喜君（和木1丁目）が、焼物で「獅子の置物」作りに挑戦しました。

木戸君は、小学5年生の時にやきもの教室（放課後子ども教室）に参加、講師の宮本健吾先生（錦心窯）から陶芸の指導を受け、土に触れる楽しさを学びました。その後、独創的



堂々とした表情の獅子

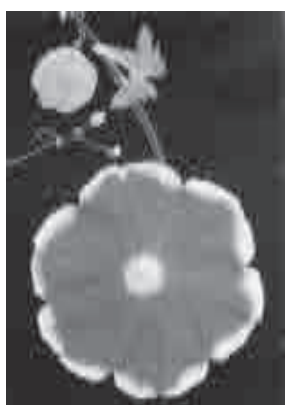
な作品が当時の和木小・濱崎校長の目にとまり、正式に宮本先生の教室に参加することとなり、以来、毎月1回、創作活動に打ち込んでいます。今回制作した「獅子の置物」は、祖父の所有していたものを参考に作り上げたもので、手足の細かなところから、獅子の鋭い目つきや口を大きく開けた「獅子吼」までが生き生きと見事に表現されています。今後の木戸君のご活躍を期待します。

まちの話題

二科会写真展



藤本眞由美さん「顔」



依田一司さん「共生」

和木町から2作品

1月15日から17日の期間で、和木美術館において「第46回二科会写真部山口支部写真展」が開催されました。

二科会写真部会員並びに山口県一般写真愛好家の作品65点が展示され、和木町からは、和木フォトクラブの藤本眞由美さん（和木3丁目）、依田一司さん（瀬田2丁目）の入選作品が展示されました。

二科会とは、文部省展覧会から分離し結成された美術団体で、写真部門は1953年に新設。以降、多くの芸術家を輩出し続け、発展しています。

一画に思いを込めて 新春書初め会

寧に筆や鉛筆を運んでいました。最後に、書き上げた中で自分が一番良くできたと思うものを提出しました。

なお、提出作品は、和木美術館において1月22日から31日まで「新春書初め作品展」で展示されました。



上手に書けたかな？



作品展のようす

個人住民税における住宅借入金等特別税額控除の創設

平成21年から平成25年までに入居し、所得税において住宅ローン控除が適用されている方について、所得税から控除しきれなかった控除額を、翌年度分の個人住民税から控除する制度が創設されました。

住宅ローン控除を受ける最初の年は所得税の確定申告を、次年度以降は、年末調整や確定申告により所得税の住宅ローン控除の適用を受けていれば、税務課への申告は不要です。

控除額

- ①所得税の住宅ローン控除可能額のうち所得税から控除しきれなかった額
- ②所得税の課税総所得金額等の額に5%を乗じて得た金額（最高97,500円）のいずれか小さい額を個人住民税の所得割の額から控除します。



■平成11年から平成18年までに入居された方

平成22年度から、年末調整や確定申告により所得税の住宅ローン控除の適用を受けていれば、税務課への申告は不要となりました。

【注意事項】

※年末調整により所得税の住宅ローン控除の適用を受けていても、他の給与収入等がある場合は、合算して申告していただかないと年末調整分のみ控除となります。

※給与支払報告書や所得税の確定申告書に、住宅ローン控除可能額の記載がない場合は、個人住民税の住宅ローン控除の対象にならない場合があります。

※申告期限（3月15日）までに申告がない場合は、個人住民税の住宅ローン控除は適用できませんので、必ず期限までに申告してください。

問合せ▶税務課（☎52-2193）



ミニ農園 入園者募集!

町では、農作業による生産の喜びを多くの皆さんに体験していただき、自然とのふれあいを実感していただけるように、ミニ農園の入園者を募集します。

関ヶ浜1丁目



場 所▶関ヶ浜1丁目208-2, 3, 7
募集区画▶1区画
面 積▶75㎡/区画
入 園 料▶6,600円/年

和木4丁目



場 所▶和木4丁目686
募集区画▶1区画
面 積▶37㎡/区画
入 園 料▶4,300円/年

対 象 者▶町内在住の方で今まで入園されていない方

入園期間▶平成22年4月1日～平成23年3月末日（5年間の継続可能）

募集期間▶2月1日(月)～15日(月)

申込方法▶住民サービス課の所定の様式により申込んでください。

なお、申込み者多数の場合は抽選により入園者を決定します。

問 合 せ▶住民サービス課（☎52-2194）

※入園料については予定の金額です。

“じぶん”輝く生涯学習



和木町生涯学習のマスコットです。
かわいさでる

みんなの笑顔で地域イキイキ!

わき愛あい



家庭の元気応援キャンペーン

早稲早起 朝ごはん 読書 外遊び

第3日曜日は
「家庭の日」

家庭の元気応援 キャンペーン



県の社会教育・文化財課では、少子化や核家族化等社会環境の変化に伴い、家庭や地域の教育力低下による子どもたちの育ちへの影響が深刻な課題となっていることから、家庭における親の役割を見直し、望ましい家庭教育の実践へ向けての気運を高めるとともに、地域や社会全体で支え合う環境づくりを進めています。

キャンペーンでは、家庭教育の充実に向けて次の4つの事項を提唱しています。

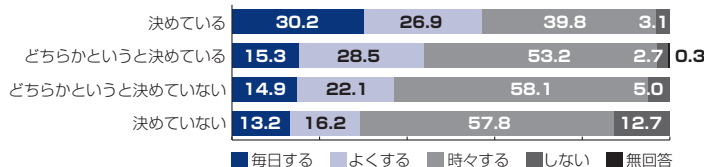
- 基本的生活習慣の定着
- 家族がふれあう機会づくり
- お手伝いの定着
- 父親の家庭教育参加

そして、スローガンに「早寝早起き朝ごはん、本を読んで外遊び、みんな仲良く今日も元気」を掲げ、家庭教育の大切さを呼びかけています。

社会教育・文化財課「家庭の元気応援キャンペーン」のサイトには、『親と子のやくそくカレンダー』や『家庭でのお手伝い』に関するアンケート結果など情報が満載されていますので、参考にされてはいかがでしょうか？

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50400/kateikyoku/kateinogenki.html>

【「テレビやゲームの時間を決めている」と「手伝いの状況」】



「テレビやゲームの時間を決めている」方が 手伝いをよくしている

【手伝いに期待する効果ベスト5】

- ① 家族を思いやる気持ちが育つ
- ② 責任感が育つ
- ③ 家族の一員という自覚がもてる
- ④ 人の役に立つ喜びを体感できる
- ⑤ 自立心が育つ

【保護者が感じた子どもの変化】

- ・ 嫌なことでも我慢できるようになり、根気強くなった
- ・ 約束を守るようになり、責任感が生まれた
- ・ 家族を気遣うようになった
- ・ 家族に感謝の言葉を言うようになった
- ・ 家族への関心が高まった 等

毎月15日は 「ノーテレビ・ノーゲーム・親子読書の日」

和木小学校（柏村雅実校長）と和木中学校（上野敏文校長）では、毎月15日を、「ノーテレビ・ノーゲーム・親子読書の日」と位置付け、児童生徒及び各家庭へ呼びかけています。

テレビをつけず、ゲームをしなれば、その分時間を有効に使い、読書をすることもできれば、家族の会話やふれあいが増えるのではないだろうか。

「家庭の元気応援キャンペーン」のサイトに次のようなアンケート結果も掲載されています。

テレビを見ない、ゲームをしない日を設ける、あるいは、「時間を決める」とこの波及効果がお分りいただけると思います。

現在、小・中学校はまとめの3学期ですが、新年度を迎える前の「0学期」として位置づけ、各家庭で、「ノーテレビ・ノーゲーム・親子読書の日」の実践にとことんこだわってみてはいかがでしょうか。

4月からの新年度に向けて、各家庭でより良い生活習慣を子どもたちに定着させていただければと思います。

図書館 行事案内

& 新着図書

2月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

○は「ゆびとま」おはなし会の日

■白字は図書館休館日

利用者カードを持って
図書館へお越しください。

問合せ▼

TEL 54-0222

FAX 54-0278

ホームページアドレス▼

<http://www.waki-toshokan.jp/>

〈一般書〉

『アイム・ファイン!』 浅田次郎著

『イソップを知っていますか』 阿刀田高著

『閉ざされて』 篠田真由美著

『北帰行』 佐々木譲著

『虚ろ舟 泣きの銀治参之章』 宇江佐真理著

『太陽の村』 朱川湊人著

『キケン』 有川浩著

『もいちどあなたにあいたいな』 新井素子著

『存在という名のダンス』 大崎善生著

『カッコウの卵は誰のもの』 東野圭吾著

『私の家では何も起こらない』 恩田陸著

『オールモスト・ムーン』

アリス・シーボルト著・イシイシノブ訳

『ボート』 ナム・リー著・小川高義訳

『核時計 零時1分前』

マイケル・ドブス著・布施由紀子訳

『古書の来歴』

ジェラルディン・ブルックス著・森嶋マリ訳

『ベンハムの独楽』 小島達矢著

『ごっつい奴 浪花の夢繁盛記』 江上剛著

『張り込み姫 君たちに明日はない3』 垣根涼介著

『愛は苦手』 山本幸久著

〈児童書・絵本〉

『百万回の「エヘン!」』 大原興三郎著

『ぼくたちはなく』 内田麟太郎作・小柏香絵

『ミシエルのゆううつな一日』

マルティナ・ヴィルトナー作・若松宣子訳

『マックマウスさん』

レオ＝レオニ作・絵・谷川俊太郎訳

『おばあちゃんのえほうまき』 野村たかあき作・絵

『つづきの図書館』 柏葉幸子作・山本容子絵

『ライオンにであった少女』

バーリー・ドハーティ著・斎藤倫子訳

『うっかりものの まほうつかい』

エヴゲーニィー・シュワルツ作

オリガ・ヤクトーヴィチ絵・松谷さやか訳

『おにごっこだいすき』 今江祥智作・村上康成絵

『ごうた、1年生でしょっ』

すとうあさえ作・おおしまりえ絵

図書館からのお知らせ

《3月休館のお知らせ》

4月1日からの開館準備作業等のため、3月は全日休館となります。

ご協力の程、よろしくお願いします。

なお、返却本につきましてはコミセンが開館時には、「返却ポスト」へお返しください。返却ポストにつきましては、3月5日(金)から1階事務所前の元の位置に戻します。

また、2月14日(日)から2月28日(日)につきましては、一般の新刊本は6冊以内の貸出とし、合計10冊以内の貸出を実施します。

●絵本の読みきかせ●

日 時▶2月17日(水)

16時～16時30分

おはなし会サークル

「ゆびとま」

対象者▶幼児・小学生

場 所▶図書館絵本のコーナー

問合せ▶図書館 (☎54-0222)



※図書館休館のため、

3月のお話会はお休みになります。

保健師からのメッセージ



生活習慣病予防週間

2月1日から7日までは生活習慣病予防週間です。

生活習慣病とはその名の通り、生活習慣の積み重ねによって引き起こされる病気です。糖尿病、脳卒中、心臓病、高血圧、肥満、高脂血症などが生活習慣病と呼ばれ、どれも一度は聞いたことのある病気ばかりではないでしょうか。

生活習慣病の発症には、食習慣、喫煙、運動不足、アルコールの多飲、ストレスが大きく関わってきます。もちろん、これらすべてに問題がなく理想的な生活習慣だという人が、必ずしも病気にならないというわけではありません。しかし、確実にリスクを軽減することができます。

新年を迎えて1ヵ月が経ちました。今一度、この1ヵ月を振り返ってみてください。睡眠は十分とれていますか？ ストレスをうまく解消することができていますか？ 一日三食、バランスの良い食事ができていますか？ いきなりすべてを良くするのはとても難しいことです。まずははじめの一步から。測定した血圧をカレンダーに記す、ご近所への買い物には歩いて行くなど、簡単なもので良いので長く続けられそう

健康づくり講演会

『食で育む 健やかな心とからだ』

講師 ▶ 県立広島大学 非常勤講師

泉谷昌子先生 (元大竹小学校 教頭)

日時 ▶ 2月19日(金) 13時30分～15時

場所 ▶ 保健相談センター

※託児を希望される方は、2月12日(金)までにご連絡ください。

問合せ ▶ 保健相談センター (☎52-7290)

ことを見つけてみてください。また、普段の生活で必ず目にするカレンダーなどに、達成できた目標や血圧の測定結果等を記録してみてください。頑張った結果が一目瞭然となります。ぜひ試してみてください。

～ちょっと小話～

随時、健康手帳を保健相談センターにて交付しています。対象は40歳以上の方です。毎年6月に町で実施している総合健診の結果や日々の血圧、医療の記録など、定期的に記録することで自身の健康管理のために役立つものになります。



子育ての輪づくり運動 ベビーサイン

サインを覚えてお子さんと会話をしてみませんか？

日時 ▶ 3月4日(木) 10時30分～11時30分

場所 ▶ 保健相談センター

対象 ▶ おおむね6ヵ月から1歳半児とその保護者
※お座りができるようになった頃から

内容 ▶ ベビーサイン

申込み ▶ 2月25日(木)まで。先着10組。

主催 ▶ 和木町母子保健推進協議会

問合せ ▶ 保健相談センター (☎52-7290)



幼児食教室



子育て中の方同士で、おしゃべりしながら、お子さまランチをつくってみませんか？

日時 ▶ 3月5日(金) 10時～13時

場所 ▶ 保健相談センター

内容 ▶ 食事についてのお話・情報交換
調理実習

～ヘルシー☆お子さまランチ～

対象者 ▶ おおむね2～3歳児とその保護者

食材料費 ▶ 400円程度

持ってくる物 ▶ 母子健康手帳・エプロン・

手拭タオル・ふきん・米1/2合

※お子さんが使い慣れているスプーンや箸、エプロン等があれば、ご準備ください。

申込み ▶ 保健相談センター (☎52-7290) まで、ご連絡ください。

◆2月26日が申込期限ですが、それまでに10組の申込みがあった場合は、締め切らせていただきます。

◆食物アレルギー等がある場合は、申込みの際にお申し付けください。

200ml 400ml 献血のお知らせ

献血は、患者さんの生命を守る愛の活動です。現在、全国的に血液が不足しています。多くの皆さまのご協力をお待ちしています。

日時 ▶ 3月10日(水)
10時～12時
13時～15時30分

場所 ▶ 保健相談センター

問合せ ▶ 保健相談センター
(☎52-7290)



食推さんのおすすめメニュー

かぼちゃとにんじんの甘煮 (材料4人分)



かぼちゃ…………… 200g
 にんじん…………… 60g
 水…………… 50ml
 オレンジジュース… 100ml
 塩…………… 小さじ1/4
 はちみつ…………… 大さじ2
 バター…………… 5g

●作り方

①下準備

かぼちゃ…ひと口大に切り、面取りをする。
 にんじん…3～5mm程度の厚さの花形に切る。

②煮る

鍋ににんじん、③を入れて、5分程度弱火にかける。
 かぼちゃを加え、弱～中火で煮る。
 火が通ったら、水気をとばし、バターを加えてからめる。

(1人分エネルギー 114キロカロリー)

おすすめメニューはアイ・キャンでも放送しています。
 ご覧ください。

甘酸っぱい野菜のおやつとして、お子様から御年配の方まで、
 美味しくいただけます。

(和木町食生活改善推進協議会 5班)

新型インフルエンザ 予防接種の 費用助成について



生活保護世帯および町民税非課税世帯の方は、接種費用の助成(償還)を受けることができます。平成22年3月31日までに接種を受けた場合は、下記の添付書類、印鑑および金融機関口座(口座番号・名義)が記入できるようにご準備の上、保健相談センターに申請してください。

添付書類・証明書発行窓口▼

①証明書:

◇生活保護世帯は生活保護証明書

【保健福祉課】

◇町民税非課税世帯は世帯全員の平成21年度
 非課税証明書【税務課】

②新型インフルエンザ予防接種領収書

【医療機関】

問合せ▶保健相談センター(☎52-7290)

元気アップ教室

●アロマテラピー

日 時▶2月26日(金) 10時～11時30分

内 容▶『冬のアロマテラピー』

準 備▶材料費500円・タオル

申込み▶2月19日(金)まで

先着15名で締め切ります。

会場および問合せ先は

保健相談センター(☎52-7290)

健康カレンダー

(2月16日～3月15日)

月日(曜)	行 事	対 象	受付時間	場 所
2月17日(水)	1歳6ヶ月児健診	平成20年7月～8月生まれ	12:45～13:00	保健相談センター
	3歳児健診	平成19年1月～2月生まれ		
18日(木)	離乳食教室	乳幼児とその保護者の方	9:30～13:00	保健相談センター
	プレイルーム		10:00～15:00	
19日(金)	健康相談	一般の方	9:30～10:00	体育センター
24日(水)	健康相談	一般の方	9:30～10:00	
25日(木)	プレイルーム	乳幼児とその保護者の方	10:00～15:00	保健相談センター
	育児相談	乳幼児とその保護者の方	13:30～14:30	
26日(金)	元気アップ教室	一般の方	10:00～11:30	
3月4日(木)	プレイルーム	乳幼児とその保護者の方	10:00～15:00	
	ベビーサイン	概ね6ヶ月～1歳半児とその保護者の方	10:30～11:30	
5日(金)	幼児食教室	概ね2～3歳児とその保護者の方	10:00～13:00	体育センター
8日(月)	健康相談	一般の方	9:30～10:00	
10日(水)	献 血	一般の方	10:00～12:00	保健相談センター
			13:00～15:30	
11日(木)	妊婦さんのつと	妊婦とご家族の方	9:30～13:00	保健相談センター
	プレイルーム	乳幼児とその保護者の方	10:00～15:00	

各種お知らせ

行政相談

総務省から委嘱された行政相談員が、行政に対する苦情や意見、要望を広く住民の方からお聞きする「行政相談」を行っています。

お気軽にご相談ください。秘密は厳守します。

日時▼2月18日(木)

8時30分～17時15分

場所・問合せ▼町民相談室

(☎52-1616)

※町民相談は、毎週火・木曜日に右記の場所で行っています。

心配ごと相談

普段、お困りのことや、悩んでおられることがありますたら、社会福祉協議会へお気軽にご相談ください。

問合せ▼社会福祉協議会

(☎52-8644)

精神保健相談

●心の健康・認知症相談

日時▼毎月第2金曜日

14時～16時

●ストレス相談

日時▼毎月第1・3火曜日

13時30分～15時30分

場所▼いずれも岩国健康福祉センター管内各地

問合せ▼岩国健康福祉センター

(☎29-1525)

町内無料法律相談

日時▼2月16日(火) 10時～12時

場所▼町民相談室

弁護士▼白木健太郎弁護士

受付▼2月12日(金)まで(先着5名)

お願い▼相談、質問内容などを整理しておいてください。

当日は資料等をご持参ください。秘密は厳守いたします。

申込み・問合せ▼町民相談室

(☎52-1616)

和木町「面接相談」

和木町教育委員会では、いじめや不登校などで困っている、発育や発達に気になるなど、お子様の教育上の悩みについてお応えするために、臨床心理士による面接相談を実施します。どうぞお気軽にご相談ください。

日時▼2月23日(火) 14時～17時

申込み・問合せ▼教育委員会(折出)

(☎53-3123)

無料人権相談

日時▼2月4日(木) 13時～16時

場所▼文化会館1階講習室

相談員▼和木町人権擁護委員

(佐藤喜一郎・元浄公昭)

相談内容▼家庭内での悩みやめごと、相続や遺言に関すること、金銭の貸借、借地借家の問題、近隣間のもめごとなど相談に応じます。

問合せ▼保健福祉課

(☎52-2195)

働く人の「ハートピア共済」

あなたの事業所の福利厚生をトータルサポートします。

死亡、障害、入院、住宅災害などをまとめて保障し、結婚、出産、銀婚、小・中・高校入学祝い金も給付します。

対象▼県内に住所または勤務先がある中小企業の勤労者で、契約発行日の前日までに健康な方

年齢▼満15歳～71歳(子どもは0歳～満25歳未満)

掛金▼1型450円・2型900円・3型1,500円・4型2,000円・高齢者型450円・ファミリー型500円

特典▼事業所が従業員のために共済掛金を負担された場合は、損金または必要経費として算入できます。

問合せ▼企画総務課

(☎52-2136)

保育所入所児(0～2歳児)募集

受付期間▼2月12日(金)まで

受付場所▼住民サービス課

申込方法▼申込書及び添付書類と、21年分の源泉徴収票または確定申告書の写等を添えて申し込んで下さい。

申込書及び添付書類は住民サービス課、保育所に用意しています。和木町のホームページからもダウンロードできます。

入所資格▼保護者、同居の親族及びその他の方が、就業、病気等で保育がで

きないと認められる場合。
入所決定▼3月上旬(予定)

※3歳以上は、幼稚園で教育・保育を実施しますので、保育所は平成19年4月2日以降に出生された乳幼児が対象となります。

問合せ▼住民サービス課

こども担当室(☎52-2194)

介護予防講座

◆ちよいレク講座

「笑って!楽しく!脳を元気に!」

みんなが集まるときに気軽にできるレクを伝授!必見です。

日時▼2月22日(月)

13時30分～15時30分

場所▼保健相談センター

講師▼健康運動指導士

※申し込みは不要です。動きやすい服装でお越しください。

◆らくらく(楽々)体操講座

「無理せず体を元気に!」

寒さで硬くなった体をしなやかに。家で続けられる体操習慣を!

日時▼3月9日(火)

9時30分～11時30分

場所▼保健相談センター

講師▼トレーナー・鍼灸師

見附 祥子(ウエルウエル)

※申し込みは不要です。動きやすい服装で、飲み物はご用意ください。

問合せ▼地域包括支援センター

(☎52-2196)

文化協会会員募集中

和木町の文化を育むのは貴方です。芸術・文化活動に参加し、「風薫る文化のまち」を築きあげましょう。

個人年会費▼500円

※会費の受付は3月1日からです。

申込み・問合せ▼文化協会

(☎52-2191)

国民年金保険料の免除制度

国民年金には、経済的な理由などで保険料を納めることが困難な場合、申請をして承認されると、保険料の納付が免除される制度があります。

保険料免除制度には、保険料の全額が免除される全額免除と、保険料の一部が免除される一部免除があります。一部免除には、4分の1免除、半額免除、4分の3免除の3種類があります。

本人・配偶者・世帯主の前年の所得が一定額以下の場合に、全額免除または一部免除が承認されます。

また、退職（失業）を理由とした特例免除制度（離職票が必要）もあります。特例免除は、申請する年度または、前年度において退職（失業）の事実がある場合に対象となり、失業された方の所得を除外して免除の審査を行います。

申請には、印かんが必要です。（特例免除の場合は、離職票も必要）ご希望の方は、保健福祉課までお越

しください。

問合せ▼保健福祉課 福祉・医療係

(☎52-2195)

国民健康保険への届け出はお済みですか？

国保に加入したり、脱退するとき、14日以内に保健福祉課の窓口へ届け出てください。

資格は、加入や脱退の事実が判明した日までさかのぼります。

加入の届け出が遅れると、保険料もさかのぼって支払うこととなります。また、やむを得ない場合を除き、被保険者証のない期間の医療費が、全額自己負担になります。

脱退の届け出が遅れると、資格を外れたあとに国保の被保険者証で受診した医療費がある場合、お返しいただくこととなります。

なお、届け出の際は、資格異動日の確認が必要です。次のものをご持参の上、届け出をしてください。

●加入するとき

社会保険の資格喪失証明書又は離職票

年金を受給されている方は、年金証書

●脱退するとき

社会保険の被保険者証（対象者全員分）又は資格取得証明書

国保の被保険者証（返却のため）

問合せ▼保健福祉課

(☎52-2195)

イベント・スポーツ

ちひろコンサート



日時▼2月18日(木)

開場 13時30分
開演 14時

場所▼文化会館

入場料▼無料

※文化会館にて、入場整理券を配布しています。

問合せ▼教育委員会

(☎53-3123)

宇津木妙子講演会

日時▼3月2日(火)

開場 18時
開演 18時30分

場所▼文化会館

入場料▼500円(全席自由)

※総合コミュニケーションセンター及び文化会館にて、入場券を販売しています。

問合せ▼総合コミュニケーションセンター

(☎52-2191)

二人展のお知らせ

和木美術館にて、二武功・川元光義による「二人展」を開催します。

多くの方のご来館を心よりお待ちしております。

日時▼2月6日(土)～2月21日(日)

10時～17時

展示内容▼

二武功 切り絵・竹細工
川元光義 江戸錦絵風・江戸奴風の展示

入場料▼無料

問合せ▼文化協会(☎52-2191)

第10回和木町近郊小学生バレーボール大会

期日▼12月13日(日)

場所▼体育センター等

結果▼A級準優勝

町民バドミントン大会参加者募集中

日時▼3月7日(日) 9時～

場所▼体育センター

参加資格▼町内在住又は在勤の方

和木町体育協会会員

参加料▼一般・高校生 300円/人

小・中学生 100円/人

申込期限▼2月28日(日)

申込み・問合せ▼体育センター

(☎52-2811)

寄付・寄贈

次の方々より社会福祉協議会へご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

●香典返し

中村 淳良さん (和木地区)

古川 タ子コさん (和木地区)

本家 博子さん(関ヶ浜地区)

神田 俊子さん (和木地区)

杉山 博文さん (和木地区)

●見舞い返し

柳沢 一美さん (和木地区)

●一般寄付

中国新聞岩国東販売所様

(和木地区)

ご意見等をお待ちしています

より良い広報紙を作成するため、「広報わき」について、皆さまのご意見をお聞かせください。

いただいたご意見等は、今後の広報紙づくりの参考にさせていただきます。

問合せ▼企画総務課

(☎52-2136)

消費者生活相談 だより Vol.56

19歳で契約した 展示会商法のネックレス

【相談】

2週間前、宝石の展示会に出かけた。「オーストリアのデザインナーの1点もののネックレスで、将来絶対値が上がる。」と説明され48万円のネックレスを契約した。19歳の学生で、3月に学校を卒業するまではローン組めないと言われ、月々8,000円を店に持つていく支払方法にした。親に話したら、とてもしかられ、解約するように言われた。どうしたらよいか。

【処理結果】

相談者は満20歳未満の未成年者であり、法定代理人(通常は親)の同意を得ていないので契約を取り消すことができます。相談者には、内容証明郵便で未成年者取り消し通知を販売会社に出すように助言し、後日、「契約の取り消しがされ、商

品を返品しました。」と連絡がありました。

■「ワンポイント講座」

■未成年取引について

未成年者は、制限能力者なので原則的に、法定代理人の同意を得なければ単独で法律行為をすることができません。つまり単独で法律行為をした場合には、原則的に取り消すことができます。

例 外

①結婚している場合

②法定代理人が目的を定めて処分を許した財産をその目的の範囲内で使う場合

③目的を定めないで処分を許した財産で支払ができる場合

・未成年者がうそをついて業者に成人だと信じさせた場合は、取り消すことができます。

・20歳になつてから商品を受け取ったり、代金の一部を支払ったりした場合は、未成年者契約でも取り消すことができます。

問合せ

企画総務課(☎52-2136)

くらしの安心推進員

空 静子(☎52-2084)

山口県消費生活センター

(☎083-924-2421)

和木俳句教室句会

(1月句会)

火を囲みぜんさい食ぶる大とんど

越智 幸子

己が影連れて鍵さす冬の月

小川 誉子

初旅の萩に^{あがな}購ふみかん漬け

灰岡美穂子

寒鴉啼出入いり昼の月

平岡 菊江

初夢や祖母の笑顔がわが名呼ぶ

山重 杵子

窓越しに月を添へての三が日

与三本愛子

和木短歌会

四十年一気にすぎし若き日に

大野 千尋

戻りておしゃべりOL時代

神園 静美

山脈は錦の衣装^{にしもぎぬ}いて

横川美代子

日毎色増し朝日に映ゆる

嘉屋 笑子

ほろ酔いの加藤登紀子のコンサート

藤上 紀子

アンコール曲は知床旅情

藤上 紀子

落葉のさかりも終わりおもむるに

藤上 紀子

春を待ちある自然の気配

藤上 紀子

咲く花の余情を残し山茶花の

藤上 紀子

紅の花びら庭に散り敷く

藤上 紀子

やまぐちエコハウス補助金制度 が開始されました

山口県では、住宅用太陽光発電システムや省エネ・グリーン化製品の導入を支援し、家庭におけるCO₂排出量の削減を進めるため、導入経費の一部を補助する事業を平成22年1月4日から開始しました。

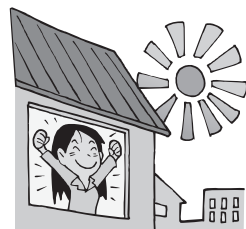
なお、国(J-P E C)の太陽光発電システム補助も併せて申請することができます。

◆補助制度の概要



新築住宅又は既築住宅における太陽光発電システム及び省エネ・グリーン化製品の導入経費の一部を補助

補助 金額	・住宅用太陽光発電システム	2万円/kw(上限8万円)
	・省エネ・グリーン化製品	8万円(定額)



新築住宅における太陽光発電システムや省エネ・グリーン化製品の導入経費の一部を補助

補助 金額	・住宅用太陽光発電システム	2万円／kw(上限8万円)	
	・省エネ・グリーン化製品	床面積80㎡以上120㎡未満	8万円
		床面積120㎡以上	24万円

※補助要件など詳しくは
右記の財団法人山口県予防保健協会まで

◆問合せ・申込み◆ 財団法人山口県予防保健協会
☎083-933-0018 FAX 083-924-9458
URL: <http://www.yobou.or.jp/yccca/>

和木町のごみ事情

可燃ごみを減量して自治会を活性化!

◆「ごみ減量化協力団体補助金」について◆ No.2

前は補助金制度の目的や経緯について紹介しましたが、今回は補助金額の算定方法や現在の状況について触れてみましょう。

補助金額の算定方法

ごみ減量基本額 + ごみ減量分

ごみ減量基本額: 150万円(平成22年度から50万円)

ごみ減量分: (平成4年度と比較して減量となった可燃ごみ量)kg × 25円(単価)

算定方法については、平成16年度から自治会連合会との協議により3年ごとに見直しを行っており、今回の協議では、平成22年度からのごみ減量基本額を100万円減額して、50万円とすることに決定しました。

ごみ減量化協力団体補助金は、自治会活動において貴重な財源となっておりますが、100万円分の補助金を確保するためには、40トンの可燃ごみを減量する必要があります。

今後も、自治会と町が協働でよりいっそうごみの減量化に取り組むこととしておりますので、町民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

問合せ▶住民サービス課 (☎52-2194)

給与所得者生活資金融資制度

和木町に居住する給与所得者が、当面する経済不況の影響により生活資金を一時的に必要とする場合に資金を融資し、生活の安定と福祉の増進を図ることを目的とし、融資を行っています。

対象者▶和木町内に住所を有する給与所得者

貸付限度額▶30万円以内

貸付期間▶2年以内

貸付利率▶年2.5%(平成22年2月1日現在)

連帯保証人▶2名

問合せ▶山口東農業協同組合和木支所(☎53-1722)

今月の納税

固定資産税…………… 4期分
国民健康保険料…………… 8期分
介護保険料…………… 8期分
町営住宅使用料…………… 2月分
後期高齢者医療保険料… 8期分

2月末日が日曜日のため、今月の納期限は3月1日(月)となります。

問合せ▶税務課(☎52-2193)

確定申告

町県民税の

申告

の受付

がはじまります



所得税の確定申告、町県民税の申告の受付がはじまります。
申告期限が近づくと大変混雑しますので、申告はお早めに。

申告期間▶2月16日(火)～3月15日(月) 8時30分～17時15分

申告場所▶税務課

※ 還付の申告は2月1日(月)から受け付けます。

■申告に必要なもの

印鑑、源泉徴収票、事業・不動産所得などがあつた場合は収支内訳書、生命保険料・地震保険料支払証明書、社会保険料支払証明書、医療費控除を受ける場合は支払った医療費の領収書、配偶者控除等を受ける場合は配偶者の所得金額が分かるもの、本人名義の口座番号が分かるもの など

和木町の人口ピラミッド

